



- ①大会の運営をサポートする高校生。延べ1,000人が協力しました
- ②大会を盛り上げようと、記念品や装飾などを企画・制作した市内15校の代表
- ③市内の書家・柳澤魁秀さんによる揮毫に応援メッセージを添える高校生
- ④会場を彩る長岡農業高校の生徒が育てたプランター



高校生、地元開催で一つに

長岡で7月に開催された全国高校総合体育大会（インターハイ）男子バスケットボール。帝京長岡高校が地元の期待を背に、初の準優勝を果たしました。多くの高校生が大会のPRや運営などに参加。関わり方はそれぞれでも、長岡を元気にしたい、想いは一緒です。喜び、悔しさ、感謝などを抱く高校生。その力強い眼差しや輝く姿を届けます。

関スポーツ振興課 ☎32・6117

汗と涙に 込める想い。

